



平成 19 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 18 年 8 月 9 日

上場会社名 株式会社共立メンテナンス (コード番号：9616 東証第 1 部)
 (URL <http://www.kyoritsugroup.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 佐藤 充孝 TEL：(03) 5295—7778
 責任者役職・氏名 取締役副社長 上田 卓味

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容) 引当金等の計上基準については簡便な方法を採用しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 19 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 6 月 30 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況 (百万円未満四捨五入)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期 (当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 1 四半期	15,645	4.3	1,866	6.1	1,836	13.6	982	4.2
18 年 3 月期第 1 四半期	15,000	11.0	1,758	23.2	1,617	21.9	942	29.1
(参考)18 年 3 月期	63,085	8.7	4,611	4.6	4,824	9.3	2,011△	14.2

	1 株当たり四半期 (当期) 純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期) 純利益	
	円	銭	円	銭
19 年 3 月期第 1 四半期	79	36	75	02
18 年 3 月期第 1 四半期	84	39	71	90
(参考)18 年 3 月期	161	87	141	96

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

【経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報等】

当第 1 四半期におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善、設備投資の増加や個人消費の回復等を背景に回復基調ではありますが、一方で原油価格の高騰や金融市場における量的緩和策の解除による金利の先高観等の不安定要素も抱えながら推移いたしました。

当社グループの第 1 四半期における経営成績の特徴として、主力事業である寮事業が、毎期 4 月に学生寮事業の新寮生を迎えるため、それに伴う契約金に係る売上が期初に計上されることから、年間を通じて比較すると第 1 四半期に利益が集中する特性があります。また、ホテル (リゾートタイプ) 事業は、本格的なリゾートシーズン直前という季節要因により、第 1 四半期 (4 月～6 月) は売上が低めに推移する傾向にあります。

当第 1 四半期における寮事業の状況は、学生市場からの強いニーズを受け開発を推進した学生寮と、雇用情勢の回復及び研修施設としてのニーズにより高まりをみせた社員寮が好調に推移し、新たに 12 棟の寮事業所をオープンし、寮事業全体で 6 月末現在の稼働契約数は 25,083 名 (前年同期 1,337 名増)、売上高は 9,595 百万円 (前年同期比 5.5%増)、営業利益 2,011 百万円となりました。

ホテル事業においては、安定的な高稼働で推移しているドーマーイン (ビジネスタイプ) の既存事業所を中心に、前期にオープンした 6 事業所 (奥飛騨温泉郷 源泉かけ流しの宿 ホテル上宝・ドーマーイン心齋橋・ドーマーイン水道橋・ドーマーイン富山・ドーマーイン秋葉原・ドーマーイン東京八丁堀) が好調に推移しており、またリゾートタイプでは、ザ・ビーチタワー沖縄が順調に推移した結果、売上高は 2,538 百万円 (前年同期比 23.2%増)、営業損失 179 百万円となり、季節要因による例年の特性としての営業損失ではありますが、計画通りであり順調に推移しております。

総合ビルマネジメント事業においては、厳しい受注獲得競争状態が続くなか、総合的なビル管理の提案を推進し、新規取引先の開拓及び既存取引先の需要掘り起こしやテナント誘致に努めた結果、売上高は 2,780 百万円 (前年同期比 20.5%減)、営業利益 152 百万円となりました。

デベロップメント事業においては、前期に引き続き開発ニーズの高い寮及びビジネスホテル・リゾートホテルの開発に注力いたしました。その結果、売上高は 823 百万円 (前年同期比 61.7%増)、営業利益 103 百万円となりました。

これらの結果、当社グループ全体の当第 1 四半期の売上高は 15,645 百万円 (前年同期比 4.3%増)、営業利益 1,866 百万円 (前年同期比 6.1%増)、経常利益 1,836 百万円 (前年同期比 13.6%増)、第 1 四半期純利益は 982 百万円 (前年同期比 4.2%増) となり、増収増益基調のもと計画通り推移しております。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

(百万円未満四捨五入)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	93,797	26,254	27.8	2,117.66
18年3月期第1四半期	82,988	21,332	25.7	1,910.67
(参考)18年3月期	98,047	25,513	26.0	2,052.29

【財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等】

当第1四半期における総資産は、前連結会計年度末に比べて当社グループ主力事業である寮事業の特性による前受金の減少及び資産譲渡に伴う借入金の返済等により、4,250百万円減少して93,797百万円となりました。また、純資産は741百万円増加して26,254百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末の26.0%から27.8%になりました。

[連結キャッシュ・フローの状況]

(百万円未満四捨五入)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	△1,342	3,205	△3,269	10,830
18年3月期第1四半期	—	—	—	—
(参考)18年3月期	5,856	△15,961	8,366	12,236

(注) 四半期のキャッシュ・フローの開示は、当第1四半期より実施のため、前年同四半期のキャッシュ・フローについては記載していません。

当第1四半期における営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の回収が増加しましたが、寮事業の特性による前受金の減少及びたな卸し資産の取得による減少により、1,342百万円の減少となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券及び有形固定資産の取得が増加しましたが、セール&リースバックによる資産の売却収入により3,205百万円の増加となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、主に資産譲渡に伴う長期借入金の返済により3,269百万円の減少となりました。以上の結果、当第1四半期末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ1,406百万円の減少となり、10,830百万円となりました。

[金額単位の変更について]

当社グループの連結財務諸表に掲記される科目、その他の事項の金額については、従来千円単位で記載していましたが、当第1四半期より百万円単位で記載することに変更いたしました。

なお、比較を容易にするため、前年同四半期及び前連結会計年度についても百万円単位に組替え表示しております。

[添付資料]

- (要約) 四半期連結貸借対照表、(要約) 四半期連結損益計算書
- (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書、セグメント情報

以 上

[参考]

平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	31,930	3,035	1,560
通期	69,400	5,310	2,790

(参考) 1株当たり予想当期純利益（通期） 225円 04銭

【業績予想に関する定性的情報等】

平成18年5月16日発表の中間期及び通期の業績予想に変更はありません。

※業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループが判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成18年 3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
現金及び預金	11,442	8,653	2,789		12,898
受取手形及び売掛金	2,215	2,304	△89		3,643
有価証券	38	510	△472		38
たな卸資産	2,919	1,786	1,133		1,298
繰延税金資産	812	688	124		654
その他	5,708	3,970	1,736		4,874
貸倒引当金	△55	△56	1		△55
流動資産合計	23,079	17,855	5,222	29.3	23,350
II 固定資産					
1 有形固定資産					
建物及び構築物	16,508	20,869	△4,361		21,050
土地	18,552	16,182	2,371		19,072
建設仮勘定	4,138	994	3,144		3,861
その他	880	701	178		855
有形固定資産合計	40,078	38,746	1,332		44,838
2 無形固定資産					
のれん	107	125	△19		111
その他	2,207	2,289	△81		2,226
無形固定資産合計	2,314	2,414	△100		2,337
3 投資その他の資産					
投資有価証券	13,694	8,676	5,018		12,860
長期貸付金	975	1,080	△106		933
差入保証金	6,336	6,721	△385		6,347
敷金	4,805	5,020	△215		4,836
繰延税金資産	751	800	△49		752
その他	1,846	1,932	△84		1,872
貸倒引当金	△93	△282	189		△93
投資その他の資産合計	28,314	23,947	4,368		27,507
固定資産合計	70,706	65,107	5,600	8.6	74,682
III 繰延資産					
社債発行費	12	26	△14		15
繰延資産合計	12	26	△14	△54.6	15
資産合計	93,797	82,988	10,808	13.0	98,047

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成 19 年 3 月期 第 1 四半期末)	前年同四半期 (平成 18 年 3 月期 第 1 四半期末)	増 減		(参考) 平成 18 年 3 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
I 流動負債					
支払手形及び買掛金	2,248	1,416	833		3,622
短期借入金	22,613	12,909	9,703		21,669
一年以内償還 予定社債	1,440	1,640	△200		1,440
未払法人税等	829	842	△14		811
前受金	9,894	8,256	1,638		11,130
賞与引当金	1,472	1,280	192		992
完成工事補償引当金	45	8	37		45
その他	3,516	3,516	0		4,330
流動負債合計	42,057	29,867	12,189	40.8	44,039
II 固定負債					
社債	4,489	8,130	△3,641		5,061
長期借入金	12,017	15,601	△3,584		15,537
長期リース債務	1,121	1,173	△53		1,123
繰延税金負債	885	1,006	△120		876
退職給付引当金	983	970	13		981
役員退職慰労引当金	377	323	54		374
その他	5,614	4,409	1,205		4,364
固定負債合計	25,486	31,612	△6,126	△19.4	28,316
負債合計	67,543	61,479	6,063	9.9	72,355
(少数株主持分)					
少数株主持分	—	177	—	—	179
(資本の部)					
資本金	—	3,506	—	—	5,051
資本剰余金	—	4,314	—	—	5,858
利益剰余金	—	13,813	—	—	14,681
その他有価証券 評価差額金	—	△5	—	—	250
自己株式	—	△296	—	—	△327
資本合計	—	21,332	—	—	25,513
負債、少数株主持分 及び資本合計	—	82,988	—	—	98,047
(純資産の部)					
I 株主資本					
資本金	5,107	—	—	—	—
資本剰余金	5,914	—	—	—	—
利益剰余金	15,283	—	—	—	—
自己株式	△328	—	—	—	—
株主資本合計	25,976	—	—	—	—
II 評価・換算差額等					
その他有価証券 評価差額金	89	—	—	—	—
III 少数株主持分					
少数株主持分	189	—	—	—	—
純資産合計	26,254	—	—	—	—
負債、純資産合計	93,797	—	—	—	—

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成 19 年 3 月期 第 1 四半期)	前年同四半期 (平成 18 年 3 月期 第 1 四半期)	増 減		(参考) 平成 18 年 3 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	15,645	15,000	644	4.3	63,085
II 売上原価	11,698	11,433	264	2.3	51,301
売上総利益	3,947	3,567	380	10.7	11,784
III 販売費及び 一般管理費					
給与手当	580	529	51		2,192
福利厚生費	100	89	11		394
賞与引当金繰入額	158	123	35		259
退職給付引当金繰入額	20	22	△2		86
役員退職慰労引当金 繰入額	9	8	1		47
販売促進費	304	240	64		955
支払手数料	248	177	71		770
外部用役費	187	194	△7		662
賃借料	71	66	5		267
減価償却費	39	38	1		170
のれん償却額	5	5	0		17
その他	360	318	43		1,354
販売費及び 一般管理費合計	2,081	1,809	273	15.1	7,173
営業利益	1,866	1,758	107	6.1	4,611
IV 営業外収益					
受取利息	4	15	△10		40
受取配当金	59	14	44		188
有価証券売却益	47	20	28		342
持分法による 投資利益	9	—	9		5
その他	76	18	57		382
営業外収益合計	195	67	128	191.8	957
V 営業外費用					
支払利息	153	144	9		513
社債発行費償却	3	5	△2		23
売上割引	42	40	3		44
持分法による 投資損失	—	3	△3		—
その他	27	16	9		164
営業外費用合計	225	208	16	7.8	744
経常利益	1,836	1,617	219	13.6	4,824
VI 特別利益	—	—	—	—	209
VII 特別損失	42	27	15	57.0	1,600
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	1,794	1,590	204	12.8	3,433
税金費用	776	622	154	24.7	1,377
少数株主利益	36	26	10	39.9	45
四半期(当期) 純利益	982	942	40	4.2	2,011

3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前連結会計年度 (平成18年3月期)
区 分	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,794	3,433
減価償却費	416	1,635
減損損失	—	1,012
受取利息及び受取配当金	△63	△228
支払利息	153	513
有価証券売却損益	△47	△550
売上債権の増減額	1,428	△139
未収入金の増減額	643	△453
たな卸資産の増減額	△1,621	221
仕入債務の増減額	△1,570	1,737
前受金の増減額	△1,243	877
預り保証金の増減額	18	119
役員賞与の支払額	—	△156
その他	△386	622
小計	△478	8,643
利息及び配当金の受取額	77	203
利息の支払額	△169	△554
法人税等の支払額	△772	△2,436
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,342	5,856
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△1,751	△8,910
有価証券の売却による収入	173	4,374
有形固定資産の取得による支出	△2,247	△9,032
有形固定資産の売却による収入	7,787	99
無形固定資産の取得による支出	△47	△236
長期前払費用の取得による支出	△78	△366
貸付金の貸付による支出	△223	△705
貸付金の回収による収入	142	701
差入保証金・敷金の差入による支出	△965	△3,175
差入保証金・敷金の返還による収入	345	1,347
その他	69	△58
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,205	△15,961
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	2,990	11,385
長期借入金の借入による収入	1,000	6,210
長期借入金の返済による支出	△6,565	△8,615
社債の発行による収入	—	1,491
社債の償還による支出	△460	△1,590
自己株式の取得による支出	△1	△31
配当金の支払額	△213	△419
少数株主に対する配当金の支払額	△18	△11
その他	△2	△54
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,269	8,366
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
V 現金及び現金同等物の増加額又は減少額	△1,406	△1,740
VI 現金及び現金同等物の期首残高	12,236	13,976
VII 現金及び現金同等物の期末残高	10,830	12,236

(注) 連結キャッシュ・フロー計算書の開示は、当第1四半期より実施のため、前年同四半期のキャッシュ・フロー計算書については記載していません。

4. セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当四半期（自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 6 月 30 日）

（単位：百万円）

	寮事業	ホテル事業	総合ビルマ ネジメント 事業	フーズ事業	デベロッ プ メント事業	その他事業	計	消去又は 全社	連結
売上高	9,595	2,538	2,780	941	823	976	17,653	△2,008	15,645
営業費用	7,584	2,717	2,628	979	720	926	15,554	△1,775	13,779
営業利益	2,011	△179	152	△37	103	49	2,099	△233	1,866

前連結会計年度（自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	寮事業	ホテル事業	総合ビルマ ネジメント 事業	フーズ事業	デベロッ プ メント事業	その他事業	計	消去又は 全社	連結
売上高	31,767	10,410	13,277	3,829	9,572	3,334	72,189	△9,104	63,085
営業費用	26,963	10,110	12,699	3,904	9,207	3,174	66,057	△7,583	58,474
営業利益	4,804	300	578	△76	365	161	6,132	△1,521	4,611

（注）セグメント情報の開示は、当第 1 四半期より実施のため、前年同四半期のセグメント情報については記載していません。